

# 風水害対策

大雨や強風はわたしたちに  
何度も大きな災害をもたらしています。

## 大雨情報キャッチ

こんなときのわが家の安全対策。

### 大雨注意報

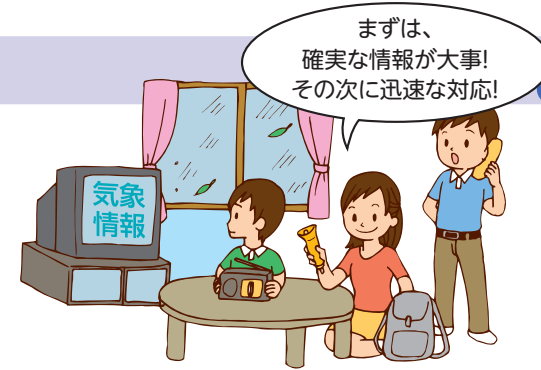
大雨によって災害が起こるおそれがあると予想される場合。

### 大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがあると予想される場合。

### 大雨特別警報

台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合。



左記に併せて、洪水注意報・洪水警報が発令されます。気象庁にて、地震により、地盤の緩みを考慮し、揺れの大きかった市町村については、大雨警報・注意報の発表基準(土壌雨量指数基準)を暫定的に引き下げて運用する場合があります。

大雨注意報・警報・特別警報の発表基準

## 集中豪雨

集中豪雨は、限られた地域に、突発的に短時間に集中して降る豪雨で、梅雨の終わりごろによく発生します。発生の予想は比較的困難で、中小河川のはん濫、土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害をもたらすことがありますので、気象情報に十分注意し、万全の対策をとることが必要です。

- ラジオやテレビなどの気象情報に注意をする。
- 市や防災関係機関の広報をよく聞いておく。
- 停電に備え懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
- 非常時持出品を準備しておく。
- 早く帰宅し、家族と連絡を取り、非常時に備える。
- 飲料水や食料を最低でも3日分、できれば1週間分確保しておく。
- 浸水に備えて家財道具は高い所へ移動する。
- 危険な地域では、いつも避難できるように準備をする。

つねに気象情報には、注意しておきましょう!



## 1時間の雨量と災害発生状況

### 激しい雨

1時間に30~50mmの雨



バケツをひっくり返したような激しい雨。山崩れやがけ崩れが起こりやすくなります。避難の準備を。

### 非常に激しい雨

1時間に50~80mmの雨



滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。中小の河川ははん濫し、水害発生の可能性が高まります。

### 猛烈な雨

1時間に80mm以上の雨



息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じます。大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要です。

## 竜巻注意情報について

### 竜巻注意情報(気象庁)

<http://www.jma.go.jp/jp/tatsumaki/>

竜巻注意情報は、積乱雲の下で発生する竜巻、ダウンバースト等による激しい突風に対して注意を呼びかける情報で、雷注意報を補足する情報として、各地の気象台等が担当地域(北西、北東、南部)を対象に発表します。有効期間を発表から1時間としていますが、注意すべき状況が続く場合には、竜巻注意情報を再度発表します。この情報は防災機関や報道機関へ伝達するとともに、気象庁ホームページの「気象情報」ページでお知らせします。

発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めて下さい。

### 竜巻発生確度ナウキャスト

気象庁・防災気象情報

#### 常時(10分毎)

ナウキャストで詳細な領域を把握できます。激しい突風が発生する可能性が高い領域を2段階の発生確度で表します。

#### PC

<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>

#### 携帯電話

[http://www.jma.go.jp/jp/bosai\\_joho/m/radnowc/](http://www.jma.go.jp/jp/bosai_joho/m/radnowc/)

※携帯端末でご覧になる場合は、国土交通省防災情報提供センター(携帯端末用)から「気象ナウキャスト」を選択してください。

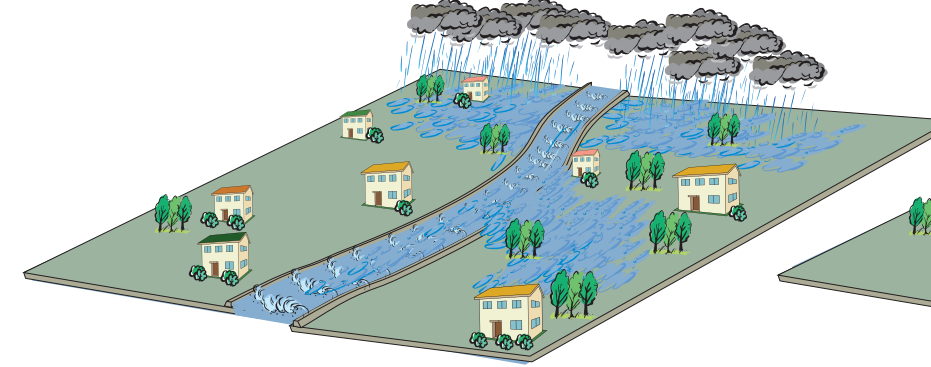
ふだんから気象情報に十分注意し、  
避難の際もみんなで協力しましょう。

## はん濫等

雨量の増加によってもたらされるはん濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水はん濫」と、街中の排水が間に合わず、地下水路などからあふれ出す「内水はん濫」の2タイプがあります。

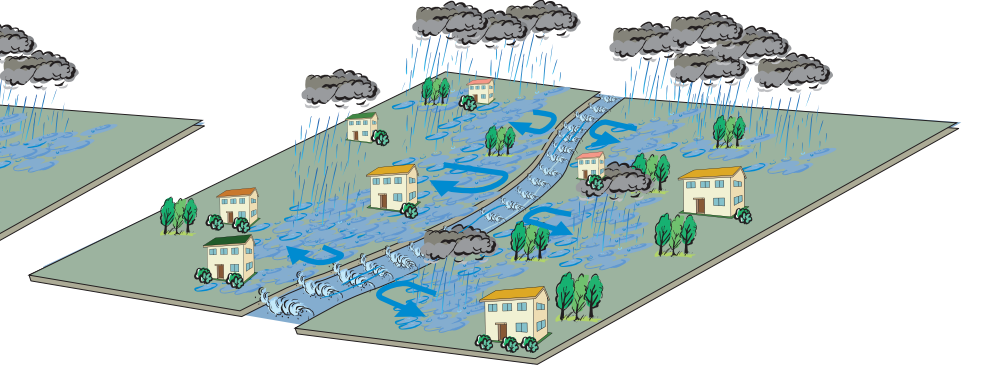
### 外水はん濫

大雨の水が川に集まり、川の水かさが増し堤防を超える、あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれておきる洪水。はん濫が起きると一気に水かさが増しますので、最大の注意が必要。

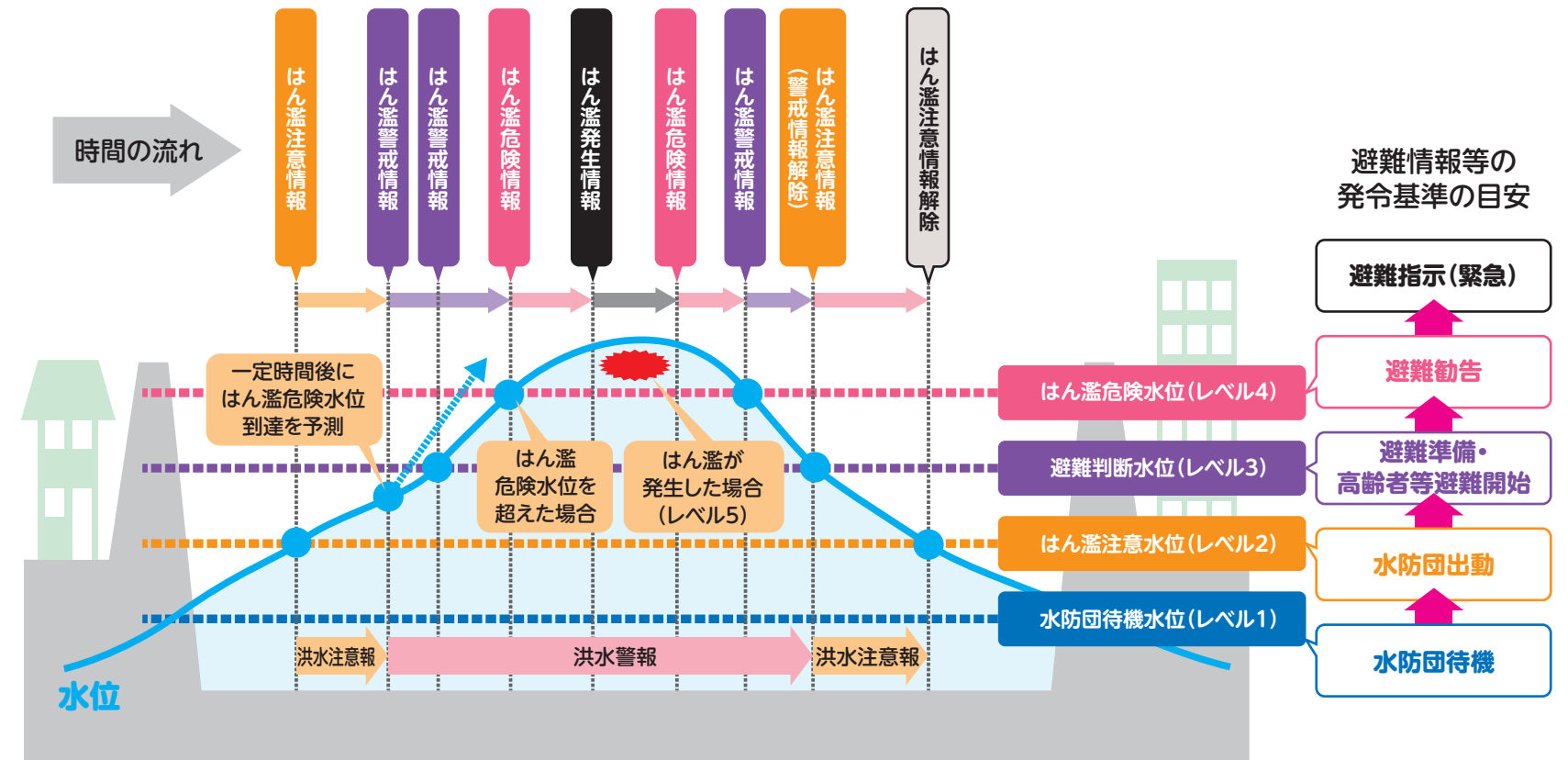


### 内水はん濫

その場所に降った雨水や、周りから流れ込んできた水がはけきれず溜まって起きる洪水。的確なタイミングで警報や避難勧告を出すのが難しいため、注意が必要。



## 河川のはん濫と避難情報



出典:「大雨や台風に備えて」平成28年3月(気象庁)「情報発表の流れ」参照

## 家屋倒壊等はん濫想定区域

家屋倒壊等はん濫想定区域は、堤防が決壊した際に家屋が倒壊するような激しいはん濫流が発生する恐れが高い地域です。この区域に住んでいる方は、市が発令する避難情報などに従って、速やかに区域外の安全な場所に避難してください。家屋倒壊等はん濫想定区域には次の2種類があります。

はん濫流・・・はん濫流の直撃により建物が倒壊してしまうと想定されている区域

河岸浸食・・・はん濫流により河岸の浸食を受け、建物や土地が流出してしまうと想定される区域

## 河川の危険水位

河川名	標名	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
利根川	横利根	2.1	2.85	3.9	4.4
霞ヶ浦	出島	1.5	2.1	2.5	2.6
常陸利根川	出島・白浜	1.5	2.1	2.5	2.6
横利根川	新横利根	1.3	1.4	-	1.5
小貝川	小貝川水海道	3.8	4.6	6.1	6.5
黒部川	新開橋	1.5	1.8	-	2.1
小野川	牧野	1.9	2.2	-	2.2
栗山川	多古大橋	1.7	1.8	-	-